

アシストネットだより

2018.7.18.Wed.
栃木市立西方小学校

地域連携による学校教育を

平成30年度が始まり、もうすぐ夏休み。1学期が終わろうとしています。今学期も、多くの保護者の皆様や地域の方々に、学校教育に携わっていただき、学校教育を進めてきました。ご理解とご協力をいただき、感謝しております。

現在、国では、新しい学習指導要領の実施に向け、これからの教育について、提言をしています。その中の柱の一つに、「社会に開かれた教育課程」があります。教育を地域とつなげていこうというものです。地域と連携しながら児童の教育を行っていくことが求められています。これまでも行ってきましたが、本校でも、地域の方々と共に、子供たちの教育を行っていきたくて考えています。地域の方々が地域から学ぶ、地域の方々と育てる、そんな教育をさらに推し進めていきたくて思っています。今後も、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

とちぎ未来アシストネット

皆さんは、「とちぎ未来アシストネット」をご存じでしょうか。栃木市では、地域と共に子どもたちを育てていくという考えをいち早く打ち出し、「とちぎ未来アシストネット」という仕組みを整えています。

とちぎ未来アシストネットとは・・・

学校・家庭・地域の連携・協力を組織的に発展させ、より効果的に「学校支援（教育の充実）」や「地域の絆づくり」等を図る教育システム（平成24年度より導入）

つまり、学校・家庭・地域が連携をして、教育を行っていくための仕組みを担うものです。学校毎に、家庭・地域と学校を結ぶために、「地域コーディネーター」「学校コーディネーター」を配置し、地域コーディネーターと学校コーディネーターが窓口となって、家庭・地域の方々に、ボランティアとして児童の教育に関わっていただいています。

西方小学校でも、既に、今年度も、読み聞かせや登下校見守り、生活科などで参画いただいております。今後、総合的な学習の時間、音楽や家庭科、図工などの授業や、環境整備等で参画いただければと思っております。アシストネットを充実させ、地域連携による教育を推進していきたいと考えています。アシストネットは、保護者の皆様や地域の皆様が参画くださることで成り立つ仕組みです。今後とも、共に育てる活動にご理解とご協力をお願いいたします。

お願い

これから、地域連携（アシストネット）の活動を皆様にお知らせする場合、学校での活動の様子などの写真を紙面、ホームページに掲載したいと思っております。今年度、ボランティアされた方で、掲載に同意されない場合には、活動参加の際に、担当教員又は、教頭 牧野までお知らせください。

☆ 学校行事や各種おたよりをホームページに掲載しています。
是非、ご覧ください。 <http://tm2.tcn.ed.jp/nishikatasho/>
携帯電話・スマートフォンからもご覧いただけます。



1学期の取組の中から、いくつかご紹介いたします。

多くの地域の方々や保護者の方々にサポートしていただきました。その様子の中から掲載します。皆様のお力をお借りして、充実した教育活動を行うことができました。

2年生 生活科 「町たんけん」



▲西方地区のいろいろな施設に見学に行き、説明していただきました。一緒に歩き、子どもたちの学習の様子や安全を見守っていただきました。

4年生 総合的な学習 「車いす体験」



▲社会福祉協議会の方に、車いすをお借りして、体験させていただきました。足の不自由な方の立場になって考えることができました。

5年生 家庭科 「手縫い」



▲5年生で初めて学習した「手縫い」の基本と、「小物作り」のご指導をいただきました。全員すてきな小物が完成しました。

おやじの会 「植木の剪定」



▲プールの東側の植木の剪定をしてくださいました。土曜日の朝早くから、猛暑の中、作業をしていただき、とてもきれいになりました。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

2学期もいろいろな活動を計画中です。ご支援・ご協力を、どうぞよろしく願いいたします。